

革新的な新産業・新サービスの創出に向けて

日本電信電話株式会社

1) 検討の方向性

- ・少子高齢化などの日本の課題解決、真の生活の豊かさ、永続的な国際競争力につながる新事業の創出。
- ・東京オリンピック開催を有効に活用し、官民連携して基盤技術の融合を推進し新市場の創出と国際競争力を強化。

2) 検討項目

NTT グループは個人、サービス事業者のニーズにマッチした「より安心・安全な」「より簡単・便利な」「より効率的な」暮らしやビジネスの創造をサポートする以下の取り組みを実施。

- ・社会課題の解決(行政、エネルギー、コミュニティ、食料生産)
- ・個人にマッチしたサービス提供(医療、健康、宅配、通訳、生活サポート)
- ・企業活動のサポート(業務効率化、映像配信、テレワーク、マーケティング)
- ・ビッグデータ分析から最適対策(設備管理、防災、復興支援、交通、都市計画)
- ・安心安全なデータマネジメント(グローバルセキュリティ運用)

本推進会議では以下の取り組みを要望。

- ・通信ログや行動履歴などを安心安全に収集、分析、活用するためのルール作り。
- ・様々なオープンデータを複合利用するための標準化及び連携基盤の検討。
- ・各種産業、各種サービスが相互に融合して新たな価値を創造させるモデルの検討。
- ・高精細映像(4K8K)、クラウド、セキュリティ、ソーシャルメディアなどを連携した基盤構築の検討。

実現に向けては以下の検討が必須。

- ・社会実装プロセス(実証実験、研究、導入補助金など)
- ・制度改正(個人情報保護、データのオープン化など)
- ・人材育成

